

会 長 挨拶

新年、明けましておめでとうございます。
 昨年はクローバーリーフが創立50年を迎え、記念行事として1泊2日のアニバーサリーや親睦旅行等を会員諸氏の協力のもとに無事終えることができ、また記念誌も編集担当、皆さんのおかげで、厚く見ごたえのある冊子が完成し、関係諸氏から「クローバーリーフの歴史がよくわかる」と称賛の言葉をいただいております。

さて、昨年の後半を振りかえり、8月初旬に全日本SDコンベンションが、横浜で開催されました。千葉県を含む関東甲信越統括支部の主管で、いろいろな場面で作業があり、踊る回数もいつもより、少なくなったのではないかと思います。作業に携わった方ご苦労様でした。

8月中旬には、MS、Pの2コースの踊り込み講習会を行いました。近隣のサークルを中心に約150名のスクエアダンサーが集まり、2コースとも、基本的な動作に加えて応用的な動きを取り入れ、ダンサーの皆さんは冷や汗かきながら、一生懸命、最後まで踊っていました。参加された方どうもお疲れ様でした。

9月には、ビギナー体験会が始まりましたが、昨年に引き続き1名しか参加せず(センスあり)、何とも言えない気持ちです。



しかしながら朗報として、5月から火曜日の午前中計4回、都賀公民館でSD講座を行い、引き続き

クローバーリーフ作草部クラスとして15名の方が初心者講習会を講習しています。その中から、夜の例会も来られる3名の方が、クローバーリーフの初心者講習会に参加し、合計4名が、1月末には、ビギナー修了を予定しています。修了式が楽しみです。



11月には、久々の1泊2日の親睦バス旅行を実施。場所は、紅葉の伊豆方面。初日は天気もまあまあで、富士山の姿も完璧ではなかったですが見られました。柿田川湧水、三島わさび工場、葦山反射炉など見学し、修善寺温泉にある豪華なホテルに泊り。夜は、カラオケ、かくし芸、スクエアダンス等々、お酒も入り、夜遅くまで盛り上がっていました。

2日目は、紅葉真っ盛り修善寺温泉散策、三島大吊橋、小田原を経て、千葉まで帰ってきました。今回の旅行は、クローバープラス例会に来ている方も、大勢参加していただき、感謝しております。幹事の皆さんご苦労様でした。

終わりに51年目迎えた今年、いろいろな場面がでてくるかもしれませんが、また新たな気持ちを持って、会員一同スタートしたいと思っていますので、協力のほどよろしく願います。

平成29年1月 会長【窪園弘治】

一泊親睦旅行

11月20, 21日に親睦旅行が行われました。当初クラブ員の参加が少なく心配されましたが、姉妹クラブの方々が多く参加されて実施出来ました。

クローバーリーフの旅行は雨とのジンクスを破り、今回は快晴ではなかったものの寒くも暑くも無く、恵まれた天気でした。

直前にご都合で参加できなくなった石橋さんを除き、全員予定時刻に集合し、いざ出発。サロン席では早速プシュッという音と共に宴会が始まりましたが、さすが前回の渋滞によるトイレ騒動の記憶もあってか、控えめ。東名横浜町田付近で事故渋滞との情報が入り、又かと心配しましたが、運転手さんの適切な迂回ルートで30分ほどの遅れで済みました。



はじめは姿を見せなかった富士山も進むにつれ雪化粧の美しい形を表し、見慣れた風景なのに歓声があがる。やっぱり静岡への旅は富士山が無くっちゃ。

お昼は沼津のレストランで美味しいお料理を頂きました。



お腹が収まったところで富士山からの伏流水を1日120万トンも湧水する柿田川を散策。

国道をまたいだところからいきなりきれいな水がわき出し、その中を鮎が群れをなして泳いでいる、ちょっと驚きの風景でした。

次は韮山の反射炉、以前行ったときは人影まばらだった記憶がありますが、今回は人人人で一杯。何これと驚き。



たいして大きくない構造物（失礼）なのに“世界文化遺産”登録の威力は凄い。裏山に上って反射炉と夕暮れの富士山が見られた景色はなかなかのものでした。

いよいよ修善寺の温泉へ。ひと風呂浴びて、さあ宴会。カラオケに続



いて“山茶花の宿”に合わせた名舞踊。男性の真っ赤な唇とバラの花がセクシーでしたね。原口さんのよく解らないけど楽しい体操の後は締め炭坑節。

宴会が捌けた後もダンスは続きます。SDはもちろんカントリーダンスまで踊って、それからは部屋に戻って飲み直しの二次会、皆さん元気です。



翌日は修善寺温泉の散策。真っ赤な紅葉や緑のカーテンのような竹林、お寺の菊の花がきれいでした。残念ながら、露天のどこの湯は入浴禁止で入れませんでした。



続いて、三島大吊橋へ。昨年の旅行で渡った
竜神大橋ほど大きくはありませんが、足元シ



ースルーで結構揺れ、スリル満点
でした。途中でもう進めないと引返すお客もいま
した。

ここから見る
富士山は最高と
のことでしたが、
あいにくの曇り
空。駿河湾を眺め

て臉の中で風景を想像しました。この橋はパ
チンコ屋さんが40億円を投じて造ったとの
ことですが、バスガイドさんから「このトイレ

は1億円かけて
いますからぜひ利
用してみてください」との案内で、行
と帰り2回も入っ
た方がいました。
最近のサービスエ
リアのトイレも大
変きれいになって
いますが、さすが
ワンランク上の素晴らしいトイレでした。



昼食は小田原の蒲鉾の老舗「鈴廣」で上品な
おでん（こっぴりのしぞーかおでんでは無か
った）や金目鯛の炊き込みご飯を頂く。だけど
肝心の蒲鉾は2切れし
か付いていない。1階の
売店でお買い上げく
ださいという事か。



数十種類あるかと思
う蒲鉾の売店で、試食し
まくりながら沢山お土
産を買いました。

ところで**クイズ**です。蒲鉾にピンクの色付
けされているところが有りますが、その材料
は何でしょう。

- ① しその葉のエキス ② 桜エビの色素
③ 虫の分泌物 蒲鉾博物館で勉強し
てきた方は解りますよね。（回答は8頁）

帰りのバスの中は恒例のビンゴゲームやジ
ャンケン大会。今回は参加者が少なかったた
め賞品は豊富。去年一つも当たらなかった方
もしっかりゲットしていました。ちなみに川
崎さんはあれほどの賞品にもかかわらず、一
つも取れなかったそうです。

無事千葉に戻り、皆さん大きなお土産袋を
抱えてお家へとお帰りになりました。楽しい
旅行でした。幹事さんご苦労様でした。

親睦旅行（修善寺温泉）に参加して

この度の親睦旅行の仲間に加えて戴き有難
うございました。

旅の初日はやや渋滞から始まりましたが、
途中雪化粧の富士山が迎えてくれ間近に見る
山の雄大さに感激し気持ちも「こうよう」。

宿は5つ星と環境も良く、3回も入浴する
程に”いい湯だな”を満喫です。

宴会の出し物は、「さざんかの宿」を踊ると
いう事で、行く前に皆で集まり練習したおかげ
で大喝采でした。その後には見ている方達
も大勢



参加して再度
踊り、
とても
楽しい
時間
でした。
宿での

スクエアダンスも楽しい思い出になりました。
翌日の散策の帰り道でギャラリーに入ると
十数年前に購入した処で、店主と作家の話で
盛り上がり、予定外の思わぬ得をした気分
でした。

帰路は順調で、幹事の皆様には大変お世話
になり楽しい時間を皆様と共に過ごす事が出
来有難うございました。

ワンモア【牧 義彦】

全日本コンベンション in 横浜

第55回全日本コンベンション in 横浜が8月5日～7日、総勢1,655名の参加で開催されました。



当クラブからも多数参加し、6会場にわたるプログラムで3日間を楽しんできました。

この大会で高齢者、夫婦の会長表彰を当クラブ員も多数いただきました。またコンベンションバッジに入野尚子さんのデザインが採用され最優秀賞を授与されました。更に佳作として高木喜一郎さんがバッジ優秀賞を頂きました。2名ものクラブ員が表彰壇上に上がったのは光栄です。

なお大会マスコット“ドーシーちゃん”のデザインも尚子さんです。

大会シンボルマーク



佳作（日の目は見ませんでした）



赤い靴を履いたカモメのスクピーとダンピーのキャラクターです（実は娘の作）

新クラブの卵

クローバー作草部（仮称）の誕生

準会員（クロスロード）の高橋さんが都賀公民館自主講座として「スクエアダンス入門講座」を企画され、クローバーリーフの会員もエンジェルとして応援し、5月から7月まで計4回講習を行いました。

終了時に講習を続けて受けたいとの希望があり、会場探しに苦労しましたが、公民館を主に廃園になった幼稚園と住宅展示場のリビングルームを借用する目途が立ち、15名の講習生でベーシック講習をスタートしました。

現状は高齢の方もおりますのでなかなか思



う様に進みませんが、早く覚えたい3名はクローバーリーフの例

会にも参加しています。

クローバーリーフの昼間部とするのか、クラブとして独立するか現時点では白紙です。

今しばらくは皆様にエンジェルとして応援をお願い申し上げます。世話人【高橋利行】

浦安スカイ&シーSDC

昨年、住んでいるマンションの秋祭りでのデモと体験会をきっかけに、浦安ベイサイドに小さなSDサークルが生まれました。コーラ

ーもダンサーもオールビギナーと、まるで「ひよこが卵を温めている」ようなクラブです。



会員は9名。20代から60代までの（この世界では）若い年齢層で、皆仕事や子育て、他

のサークルやボランティア活動等に忙しいアクティブな方々ばかりです。

SDCグリートをはじめ他クラブの方々のサポートをいただき、現在までなごやかに例会を続けています。

そして今年10月16日には体験会の後、内輪のMiniMiniパーティを開いて新クラブのお披露目をする事ができました。



まだまだ課題山積ですが、クラブの運営が軌道に乗りましたら千葉県連に参加させていただきたいと思っております。

SDCグリート【青木健一】

50周年記念誌作成 裏話・ドジ話

初めの挫折

今回記念誌の作成は10月までに完成・配布を目標に取り組みました。

そのために色々な作戦/構想/工程管理を念頭に取掛かりましたが、やはり理想と現実とは遠かった。

まずメンバーは元気な若手と過去を知るベテランを選出してもらい、互いの協力と密な連絡が必要と例会ごとのミーティングを行うこととしましたが、毎回は出来ず、ネット通信で補おうとクラウド利用による情報共有を試みました。MSクラウドに共用ファイルを設置し、各章のドラフトをアップして各メンバーがパソコンでネットを使って互いに改定/校正/していく(テキストにはそうできると書いてあった)という壮大なプランを立てたのですが、使いこなせる人はほとんど無く、作成工程表とメンバー連絡リストをアップするだけで頓挫しました。

混乱

とにかく、頂く原稿だけは早く集めようと

依頼状発送を急ぎましたが、分担調整がうまくいっておらず大混乱。大あわてでパソコンで依頼/回収/打ち込み当の管理表を作成し、寄稿していただく方々に失礼の無いよう手配しました。初めからやっておけば良かったな。

パソコン不調

そのうち我が家のメインパソコンの調子がおかしくなり(Windows10にアップグレードしようとしたのが原因か?)8.1に戻したもののシャットダウンできなくなるなど、毎日メーカーサポートに電話かけるはめとなった。

これが壊れたら作成はストップと観念し、予備のパソコンをもう1台購入しました。

仕上げ

9月からは各章ごとに作成していた原稿ファイルの校正/修正と、一つの文章ファイルに統合する作業に入りました。

ところがこの操作をすると、各章ファイルごとではきれいに配置できていた写真、文章があっちこちにぶっ飛び、ここを直すと今まであった写真が消えたりと大混乱。何とか発刊期日を守ろうと夜中の1時、2時までパソコンに向かっていると、思わずキーボードでパソコンを殴りつけたくなる衝動にかられることもしばしば。

私のメインパソコンもそれほど性能は低くないはずですが、さすがに100頁もの写真/イラストをたっぷり入れた文書となると消化不良を起こしていたようです。なだめすかしてご機嫌を取りながら、なんとか印刷発注用のPDFファイル作成までに漕ぎつきました。

次の試練

ところがプリントしてチェックすると、あれだけ分担して校正確認したはずの文章にあちこちにミスがあるのを発見。ここを直してもう大丈夫だろうとプリントして見るとまたおかしな処が見つかる。

これを10回近く繰り返していくと、我が家のプリンターのインクとペーパーがどんどん無くなっていく。特にインク代は何万円にもなってしまうので、非正規品を使っていましたが、それでも大変な額になるので、使用済

みカートリッジに
スポットでインク
液を補充する格安
方法を取り、プリ
ンターに「このお
仕事が終わるまで
は壊れずに頑張っ
てね」と念じつつ、
吐き出されるプリ
ントの山を眺めて
いました。



印刷発注

安く上げる為、これまでの会報もネットプリン트에発注してきましたが、このような製本を発注するのは初めてです。大変不安でしたが、素敵な表紙をデザインしていただいた西村さん(実はプロ、最初からメンバーに加わっていただければ良かった。)に色々教えてもらいました。

ここまで人事を尽くしたのだから、後は天命を待つと、最後は“えいやっと”発注ボタンをクリックしました。

それでも意図どおりの表紙、背表紙、本文の頁配列が出来ているか、400部も失敗の山が届いたらたらどうしようと、悪夢に悩まされる夜もしばしば。

我が家に何箱もの段ボール箱が届き、恐る恐る封を開け、取り出した1冊目が注文通りに出来ていることを確認した時は思わず体の力が抜けました。

配布

ギリギリ10月最後の例会にはお配りすることが出来、家族と前から計画していた南紀白浜に片道約700kmのドライブ旅行に出発しました。

高野山で無事大きな仕事が終わりましたとお礼のお参りをしていたら、重大なミスが見つかったとの電話。修業とはこんなもんじゃないぞとの弘法大師の戒めか。

それでも翌日可愛いパンダの赤ちゃんを見て所詮自分の実力はこんなもんよと、気を取り直して帰ってきました。

最後に

不手際はいろいろありましたが、めった無いチャンスを楽しませていただきました。

技量とセンスのある方に任せればもっと短期間に素敵な記念誌が出来たと思いますが、ど素人の私なんぞにすべて任せ、好きなようにさせてくれた会長以下皆さんの太っ腹に感謝いたします。

半年にわたるドタバタ劇を閉めさせていただきます。
【高木喜一郎】

【修正表】

以下に記念誌の修正箇所を記させていただきます。ご迷惑おかけしました。……

5頁26行

リレクリエーション⇒リクリエーション

18頁13行

花見川スクエアダンススクール

⇒花見川スクエアダンスサークル

19頁15行 38頁27行 39頁14行

石松真一⇒右松進一、

石松嘉代子⇒右松喜代子

38頁23行

熊野 美佐子 H8~24⇒H8~21

43頁3行

平成6年⇒ 創立4,5年目頃

43頁5行

5年目くらいからどっと増えて⇒、削除

43頁6行

「千城台」⇒「市原」

43頁10行

平成15年⇒平成5年

43頁15行

平成5年ころから一気に会員が増えていますが⇒平成18年頃入られた

45頁15, 16行

話者:中込⇒岡本

45頁27行

パン職人だけ⇒単身赴任だったけど

71頁1行

茂原ひめはるスクエアーズ

⇒茂原 SD サークル・マイフレンズ

私のチャレンジ・趣味・特技

お琴の楽しみ

お箏の音色にひかれ高1の時から習い始めました。奈良時代に中国から伝来した琴柱（ことじ）を使用する13弦の楽器で、大正琴など含めて琴と総称しますが、個別には箏曲（そうきょく）といいます。

結婚、子育て、転勤、介護などで途切れ途切れでしたが、60代に入ってから落着いて



励む事が出来る様になりました。

誰でもすぐに弾ける楽器ですが、

上手に弾く事はなかなか難しいです。また大きな演奏会（国立劇場など）の時は暗譜をしなければいけません。普段は楽譜を見ながらですので何となく弾けてしまうのですが20分近い曲を暗譜する事は今ではかなりの時間をかけないと難しく、覚悟して取りかかっている場合ではないと思う事も度々です。

演奏会は年に4～5回あります。普段は一對一のおけいこですが、一舞台は5～10人位で出ますので、乱れずに呼吸を合わせて演奏するために何回も集まって練習をします。

年齢と共に追われていると感じる事も多くなってきましたが、やめたいと思った事は一度もなく嬉しく思っています。

三絃（琴三味線）もあわせて一緒に学んでいます。

また着物を着られる楽しみもあります。着付けにはいつも時間がかかるのですが、帯をしめ終わり、しゃんとした気持ちで演奏会に向かっています。緊張ですくむこともあるのですが一生続けられる大切なものと思って大事にしていきたいと思っています。

【堀江信代】

幕張海岸の夕日と富士

特に写真に凝っているわけではないのですが、家から海岸まで10分内で行ける為、カメラを持って時々出かけています。

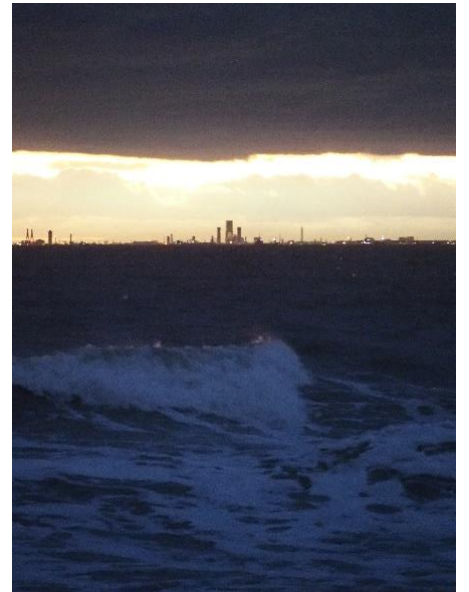
スカイツリー、丹沢山系、横浜方面まで見渡せ、特に天気良ければ富士山も見ることが出来ます。

毎年ダイヤモンド富士（裏側に沈む太陽）を狙って写真を撮りに行きます。今年の10月は天候に恵まれず、富士山はほとんど顔を出さずに終わってしまいました。

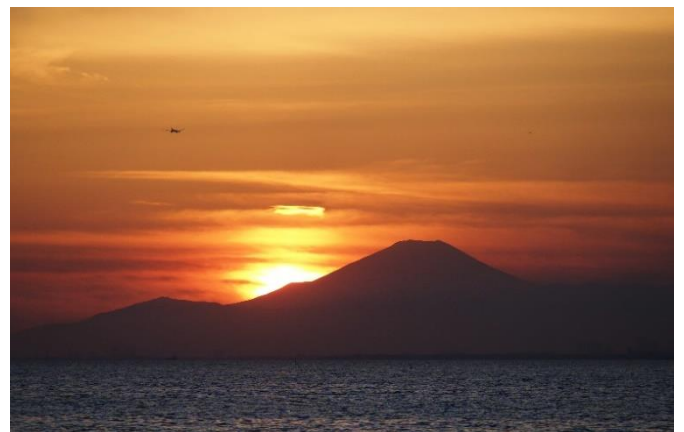
それでも今日は夕日がきれいになりそうだなと思うと日没寸前を狙って駆けつけます。

時々思いがけない空や雲の景色に遭遇し感動することがあります。

ほとんどが空振りですが、夕焼けを眺めれば、一日が充実した気持ちになります。



《雲の隙間から見えた横浜ランドマークタワー》



《富士山に沈む夕日、羽田に向かう機影》

【高木喜一郎】

*** SD 川柳 ***

《コスチューム編》

コスチューム 纏 (まと) えぼ

魔法のお姫様

(違う世界の私です)

トンデレラ パニエ持参で 出たっきり

(シンデレラ姫はコスチュームを持った
まま帰宅しません。いつ帰ってくるの
かな～ 夫)

コスチューム 魔法の服ね アンチエイジ

(普段着ではありません)

ミチコ

似合わない 経年劣化 私の方?

(そーね、服は歳とらないからね)

841

レディースインシャッセ

セットの中に 花が咲く

(ハイ、スカートもっと上げて)

膝上の スカート履くのは この場だけ

(いえいえ、なかなか綺麗なおみ足です)

おっ いいな 大胆デザイン コスチューム

(おじさんを喜ばせるのも役目です)

一喜一笑亭

*** お役立ち情報 ***

YouTube 皆さんもいろいろな情報をネットで見られていると思いますが、動画は何と
いっても YouTube (ユー・チューブ) です。

日本でのパーティーの様子もすぐにアップされ、見る事が出来ます。

海外のスクエアダンスの動画をみますと、こんな踊り方、楽しみ方もあるのかとびっくりします。昔はこんなダンスもあったのかと認識を新たにします。次の検索をしてみてください。オールドスクエアダンスのショーが見られます。面白いサイトを見つけたら紹介してください。

[SquareDance Mildred Bulher]

*** 四葉のツイッター ***

《ミーティング編》

いつも話す人が決まってる
もっといろんな人が気楽に意見を
言えばいいのに

(いつも発言しないト)

椅子の片づけが大変
収納ラックの要求できないかな

(片づけ係)

いつも座る椅子の場所が決まってる。
たまに変えたら疑われた。

(特に意図はないのにな)

(回答) サボテンに集まるエンジムシが
分泌するコチニール色素
(古代から多くの食品に使われている)



.....編集後記.....

次号はいよいよ第40号となります。編集を引き継いでから5年が経ちました。いろいろな新企画を試みたつもりですが、会員からの反応は今一つで、これでいいのかと悩みつつの5年間でした。

次号からはマンネリ化した紙面を新編集体制で刷新し、もっとセンスある、楽しく、会員の意見・情報が沢山集まる会報にして頂きたいと思います。

会報は委員が作るものではなく、会員が作るものです。会員の意見が何よりのパワーです。載せきれない位の原稿が寄せられることを期待します。